

21日(金)午後2時すぎ**河治民夫議員(旭区)が
反対討論**

横浜市12月議会は21日に最終日を迎え、議案・請願等に対する討論の後、採決が行われます。日本共産党市議団からは河治民夫議員が討論を行います。

反対討論を行う主な議案は

- 横浜市救急条例の制定、横浜市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改定（119番の緊急度・重症度識別（トリアージ）の実施、横浜型消防力再編計画に基づき消防力を再整備するため、磯子水上出張所を廃止、鶴見消防署・磯子消防署の管轄区域を変更）
- 横浜市立高等学校授業料等徴収条例の一部改定（市立高校の授業料を値上げ。全日制で年間11万5200円から11万8800円に、定時制で年間3万1200円から3万2400円に）
- 動物園等の指定管理者の指定（野毛山動物園と金沢動物園の指定管理者として、財団法人横浜市緑の協会を指定）
- 一般会計補正予算（マリンタワー再生事業等）

請願の不採択に反対する討論として

- 学童保育の改善を求める請願
 - 保育予算の充実、市立保育園の民営化中止を求める請願
 - ゆきとどいた教育実現のための条件整備を求める請願
- などの予定です。

今年最後の議会・本会議です。

多くのみなさんの傍聴を、

心よりお待ちしております！

